

みなみく

No.30

コミ協ニュース

新年のごあいさつ

～支え合い 助け合う まちづくり～

南区コミュニティ交流協議会 会長 石井健一郎



新年、明けまして、おめでとうございます。

皆様方には、新しい春をお元気で迎えられましたこと、お喜び申し上げます。申年は、「申（サル）」という意味をとって、「病が去る」など幸せがやってくるという年です。「申年に赤い下着を贈ると病が治る」「申年に贈られた下着を身に着けると元気になる」との、昔からの言い伝えもあります。

昨年また、異常気象により世界各国での土砂災害・風水害のニュースが報じられました。日本は台風による被災は少なかったものの、天候不順による災害は例年を超える規模のものも多くあり、被災地各地ではその復興に向けての活動がスタートしているところです。

私たちコミ協は「より良い地域社会の構築」を目標とし、情報の共有化と加盟各団体の連携の強化に向けて、活動を展開しています。「福祉のまちづくりプラン」に示される5つの基本計画の実現に向けて、住民の皆さんと一緒に、目標達成に向け活動していきますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

私たちコミ協は「より良い地域社会の構築」を目標とし、情報の共有化と加盟各団体の連携の強化に向けて、活動を展開しています。「福祉のまちづくりプラン」に示される5つの基本計画の実現に向けて、住民の皆さんと一緒に、目標達成に向け活動していきますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

地域の皆様へのお知らせ

第4回広島みなとフェスタ

[広島みなとフェスタ実行委員会]

日時：3月12日（土）13日（日）

10：00～16：00

場所：広島港周辺及び似島

問合せ：南区地域起こし推進課（担当 前）

☎250-8935 FAX:252-7179

第4回は特に「広く地域の交流の場！」を目的としてステージを新たに設け、港の発展をテーマに交流を図ることとしています。また、似島会場では2日間開催となり港と島を音でつなげていく企画も予定しております。地元の方により港を盛り上げていきたいと思っていますので、たくさんのご来場をお待ちしています。



加盟団体の活動レポート

丹那町穴神社祭礼

[楠那学区社会福祉協議会]

10月11日（日）邇保姫神社の摂社である丹那町「穴神社」の秋季大祭が挙行了されました。穴神社は享保16年（1731年）漁業を生業にする地区で、地域に流行った疫病を鎮めるために創建され、祭神は「少毘古那神（すくなひこなのかみ）」です。



祭りの神事は特徴あるもので、拝殿前に東西に分かれて湯を沸かす「湯立神事」から始まります。水を器に升で測り平等に入れますが、その時からお互いに「自分たちの方が水量が多い」とか「相手の方が少ない」とか言い合いを聞くのも風情があります。

一通りの神事のあと、露払いとしての「赤鬼」「青鬼」「天狗」「白山姥（しろやまんば）」、

続いて子どもたちの行列、神輿、獅子舞、最後に宮司と町内会長が500mほど離れた胡神社へ「お旅神事」を挙行了しました。

市内でも特色ある祭りは数も少ないと思います。このような祭りは絶やさないように続けてほしいものです。



第28回青崎公民館 ふれあいフェスティバル開催 ～人と人 笑顔でつなぐ ふれあいまつり～ [青崎地区社会福祉協議会]

今年、開会式のセレモニーはアコーディオン演奏者、高田龍治さんをお招きし会場の皆さんと一緒に懐かしい歌を歌いました。

午後から大州中学校の吹奏楽、青崎小学校6年生の皆さんの合唱、日頃活動されているグループの皆さんがコーラス・踊りなど発表されとても素晴らしかったです。

また各お部屋では刺繍や写真など展示をされ、どれを見てもとても素敵で感動しました。日頃、和やかに楽しく活動している場面が浮かんでくるようで笑顔になりました。バザーでは遊休品、朝市（野菜など）、韓国おこわと早々と売り切れになり、笑顔の絶えないおまつりでした。

「公民館まつりに来ると、日頃会えない人に会えるね」という声があちらこちらで聞こえてきて、公民館が地域の大切な交流の場であることを改めて認識しました。

天候はあまりよくはなかったのですが、多くの方が来場され実行委員をはじめ地域の皆様のご協力で無事終わることが出来ました。ありがとうございました。



三世代交流ふれあい広場

[向洋新町地区社会福祉協議会]

向洋新町小学校において11月7日（土）、第20回三世代交流ふれあい広場が行われました。今年度は、小学校の創立20周年の記念行事も重なり、大勢の人が集い、にぎやかに開催されました。この行事は、老人クラブ連合会・小学校PTA、母親クラブ、青少協、少年消防クラブなどたくさんの協力をいただきながら、子ども会育成協議会が取りまとめ役を担っています。

グラウンドゴルフ、わら細工・折り紙・お手玉づくりの伝承遊び、バルーン遊び、凧作り、防火放水体験、外遊び、飲食バザーなどの催しを各団体が工夫を凝らし、地域の大人や小学校の先生方と子どもたちが交流しながら楽しく一日を過ごしました。



亥の子祭

[元宇品地区社会福祉協議会]

11月8日（日）亥の子祭を行いました。しかし、当日は朝から大雨。残念ながら亥の子石をついて町内を廻る行事は中止になってしまいました。6年生2名が代表して住吉神社での神事に参列し元宇品の皆様の健康と安全を祈願しました。

その後、元宇品会館に神主さんに来ていただき、子どもたちや先生方、保護者全員にお祓いをしていただきました。

町内を廻る代わりに、室内で『いのこいのこ いのこもちついて 繁盛せい 繁盛せい』と子どもたちの掛け声で亥の子石を上下につきました。亥の子石をつく子どもたちの元気な様子で雨雲の上まで願いが届いたのではないのでしょうか。



ふれあいの会食

[段原地区社会福祉協議会]



11月17日（火）から3日間、地区内の3集会所において「ふれあいの会食」が開催されました。今年で25回目を迎

えるこの催しは、地区内のお一人で暮らしておられる70歳以上の方と、町内会長さんとの交流の場となっています。広島文化学園大学同好会の楽器演奏に合わせて歌を歌い、学生さんの純真な話術にほっとした気分になりました。地域包括支援センターの方からは認知症について、段原地区民児協からはすでに開始しているマイナンバー制度について説明がありました。3日間で60名の方に参加していただき、楽しい交流の場となりました。外出の機会が少なくなる高齢者に、どのような行事をしたらよろこんで参加していただくことができるかがこれからの課題です。

「丸亀少女の家」参観研修

[南地区更生保護女性会]

11月17日（火）、会員38名で丸亀少女の家（国の矯正施設）へ参観研修に行きました。

少女の家は、丸亀市の静寂な所にあり、現在14名（14歳～20歳）が生活。問題点の改善、挑戦する力、責任感、自主性を育てることを学び、就労につながる技術指導、義務教育未終了者は教科教育にと、それぞれ真剣に取り組んでいるとのことでした。直接彼女たちとの交流はありませんでしたが、部屋は少女らしく、中庭にはお茶室や、母が子どもをしっかり抱きしめている母子像があり、あたたかさを感じるとともに、彼女たちの更生と、将来の幸せを祈りました。



お忙しい中、研修をしてくださった職員の方々に感謝しながら、隣接の中津万象園の見事な松に見送られて帰途につきました。

大会結果情報

第21回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル

[学区体育団体南区連合会]

第21回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルが、広域公園を中心に区対抗競技8種目とレクリエーション運動会6種目で実施されました。

南区は見事！8年連続16回目の総合優勝

を飾りました。区対抗競技では、バドミントンで宇品学区が三連覇、ソフトテニスで宇品東が四連覇を飾り、運動会競技でも優勝しカップを持ち帰りました。日頃の各学区体協での練習の成果を十分に発揮されたことが、この偉大な成績を積み上げている証となっています。

次回大会も総合優勝目指して、区民スポーツ大会から盛り上げて行きましょう。スポーツを通じたまちづくりやコミュニティの醸成に向けた取り組みで南区の活性化を目指して！



南区親善ソフトボール大会

[学区体育団体南区連合会]

第19回南区親善ソフトボール大会が11月15日（日）出島運動公園にて、11チームの参加で行われました。心配された雨も上がり、沖部会長の始球式により熱戦が始まりました。

決勝戦は、Aブロックを勝ち上がった皆実学区体協とBブロックを勝ち上がった宇品東学区体協が対戦し、皆実学区体協が接戦を制し優勝を勝ち取りました。

選手の皆さんは、1点を争う緊張感、その中で仲間と一緒に勝利を目指す感動を味わえた熱い試合になったのではないのでしょうか。



上位入賞チームは以下の通りです。

- 優勝：皆実学区体協
- 準優勝：宇品東学区体協
- 3位：比治山学区体協
- 3位：元宇品学区体協

親善スポーツ大会

[南区 PTA 連合会]



11月15日(日)マツダ体育館において、南区内の小中学校から保護者・教職員約500名が集まり、親善スポーツ大会を実施しました。本年度から新競技『ワンバウンドふらばーボールバレー』を採用。軟らかい変形ボールをワンバウンドしてレシーブすることで、ボールを恐れることなく初心者でも楽しめました。また、独特なルールを守るため、声の掛け合いによりコミュニケーションを深めることができ、笑顔の絶えない一日を過ごせました。担当の青崎・皆実・宇品東小をはじめ多くの皆様のご協力に感謝いたします。各ブロック優勝チームは以下の通りです。

- Aブロック：うじ中 Join (宇品中)
- Bブロック：チーム荒神 (荒神町小)
- Cブロック：Circle うじ中 (宇品中)
- Dブロック：保南乃風 (楠那小)

コミ協の活動報告

コミ協交流会

～親善グラウンド・ゴルフ大会～



10月24日(土)南区スポーツセンターで、コミ協加盟団体から20団体80名が参加し、親善グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

この大会はコミ協委員及び構成団体役員等の親睦を深め、構成団体の連携を強化することによって地域コミュニティを活性化しようという目的のもとで開催されています。

慣れない室内用のクラブとボールに戸惑いながらも、プレー中は参加者同士の会話や歓声があちらこちらから聞こえ、十分に親睦を深めることができました。

大会の運営にあたっては、南区スポーツ推進委員の皆さまに全面的なご協力をいただきました。ありがとうございました。

上位入賞チームは以下の通りです。

- 優勝：段原地区社会福祉協議会
- 準優勝：宇品西地区社会福祉協議会
- 3位：大州学区社会福祉協議会

ボランティアに関するお知らせ

話し相手ボランティア入門講座

参加者募集!

「傾聴」のボランティアに対する関心が高まっています。「聴く」ことについて学び、話し相手ボランティア活動を始めてみませんか?

日時：①1月14日(木) 講義

「心の架け橋をかけましょう」

②1月21日(木) 講義

「笑顔が広がる『傾聴』のコツ」

③1月22日(金)～2月3日(水)

施設での体験

④2月4日(木) 講義

「絆を深めるコツ」「話し相手ボランティアグループ『うさぎの会』の活動紹介」

いずれも 13:30～15:30

会場：①②④南区役所別館

3階ボランティア研修室

③南区内の高齢者福祉施設

講師：①②④ハッピーハーツ

代表 占部 千代子さん

定員：先着30名

参加費：無料

主催・申込先

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

☎251-0525 FAX: 256-0990

発行者：南区コミュニティ交流協議会

事務局：南区役所地域起こし推進課内

☎250-8935 Eメール：mi-chiiki@city.hiroshima.lg.jp

※ホームページではより多くの記事と写真をご覧いただけます。

コミ協ニュース 30号

検索